

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形南米校			
○保護者評価実施期間	R7年 11月 17日 ～ R7年 12月 29日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	30
○従業者評価実施期間	R7年 11月 17日 ～ R7年 12月 29日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 1月 5日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者一人ひとりの特性に応じたマンツーマン形式の個別支援を実施している。お子さまそれぞれの成長過程や発達の成果を把握しやすい支援環境を整備しており、これまでできなかったことができるようになるなどの小さな変化についても、的確に捉えることが可能である。	言語聴覚士などの専門スタッフによる訓練を取り入れた言語の支援や、自分が属する社会の中で、うまく人付き合いをしている力を養う練習するSST支援、成功体験を積み重ねていけるようサポートする学習支援など、一人一人に合わせた支援を組み合わせている。	一般財団法人発達支援研究所と連携して専門スタッフを育成、研修を行い、発達の側面から最先端のサービスを提供している。
2	一人一人がその時必要とするサポートを受けられるよう、お子さまに合わせたオリジナルの教材を製作している。通常の療育だけでは補えない柔軟な支援を実現している。	専門スタッフが作った手作り教材がたくさんある。手先を動かしながら生活に役立つスキルを身に付け、常に様々な課題に取り組めるよう創意工夫をしてサポートを行っている。	一人一人の課題に合わせて一から作ったり、市販の教材やツールに手を加えたりすることで使いやすさを上げる。手作りならではの良さを感じていただける。
3	療育の実施後は必ず保護者様と対話を行っている。療育中の児童のことやご家庭の様子を情報共有し、日々変化する児童に合わせた療育プランを策定している。	保護者さまからの相談にも応じ、日常の負担を軽減する役割も担っている。長きに渡り児童と保護者様と関わることで信頼関係を築き、様々な視点でアドバイスできる。	ヒアリング、プログラムの作成、療育の実施、評価・見直しを繰り返し一人一人にあった療育を作成している。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所がテナントビルの2階にあることから、足の不自由な方や車椅子、バギー等の対応が難しい。駐車場からの経路についても歩道がないため注意が必要。	校舎は大通りに面したテナントビルの2階。大通りに面して入口、階段がある。テナントビル裏に保護者送迎用駐車場がある。	・補助が必要な際は駐車場まで職員が迎えに行くなどの対応を行う。 ・駐車場からの経路についてご利用者様に注意を促すとともに、必要に応じて個別に対応していく。
2	フロアの広さに限りがあるため、身体を大きく動かす活動を行うことが難しい。特に小集団活動など複数人での活動時にはフロア全体を使用する必要があり、同じ時間帯に個別活動を並行して実施することが困難である。	一つのフロアに活動スペースと指導員室があるため狭い。個室もあるが音が完全に遮断できるわけではないため、個別の活動の際は配慮が必要。	・活動スペースをパーティションで区切ったり、必要に応じて個室を使用したりしながら、個別の活動を確保している。 ・過敏なお子さまは時間を変更するなど個別に対応している。
3	お子さまの様子や活動内容の共有を即時行うことが難しい。	担当制ではなく複数の職員でお子さまに関わっている。シフト制のため全員での情報共有の時間を設けることが難しい。	・様々な情報共有ツールを使用して抜けなく引継ぎ、伝達ができるようこれからも取り組んでいく。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日					2026 年 2 月 14 日					
		利用児童数					30		回収数		30	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応			
環 境 ・ 体 制 整 備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	5	1	0	・十分ですがもう少し広いとのびのび活動できる。 ・パーティションで区切っても隣で活動しているお子さんが気になる。 ・個々のスペースが区切られていて、特に激しい運動をするわけではないので十分だと思う。 ・区切られた空間がもっとあればいいと思います。 ・もう少し広いといい。 ・子供が安全に集中できるように区分けされていると思います。 ・個々のスペースが区切られており、激しい運動をするわけではないので十分だと思います。 ・仕切り等があり、活動のスペースが確保できているため。		事業所は広くはありませんが、個別の活動スペースが確保できるように務めております。お子さまが集中して活動できるよう今後も務めて参ります。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	25	5	0	0	・もう少し多い方がいい ・一対一の対応をしてくれている。 ・子供1人に指導員1名ついているので適切だと思う。 ・特に問題ないと思います。 ・子供1人に指導員1名ついているので適切だと思います。		お子さま一人に指導員一人という配置で活動を行っております。支援の必要性を踏まえ、職員配置を今後ご検討させて頂きたいと思います。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	6	2	3	・2階にあり階段が急で危ないときがあるため ・もう少し絵で表現されていると良い ・2階でエレベーターもないのでバリアフリーとは言えないと思います。 ・子供の活動空間・保護者の待機席・先生達の部屋等、子供の気が散らないように適切に区分けされており、子供が活動しやすいように工夫されていると思います。		校舎がテナントビルの二階ということ、駐車場が道路に面していることで、ご不便をお掛けしており申し訳ございません。また入替時など、駐車場の混雑も発生しております。危険がないように適宜対応させて頂きますので、何卒ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。校舎内の案内や間取り図などの視覚化を検討していきたいと思います。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	2	0	1	・もう少し清潔感があると良い ・清潔で、子供が動きやすいようになっていると思います。		校舎内外、衛生管理には留意しております。テナント階段はビル管理者より定期的に清掃業者が入り清掃を行っております。季節によって虫が入りやすくご不便をお掛けしておりますが、何卒ご理解の程宜しくお願い致します。支援スペース内の清掃も定期的に行っておりますが、目立つ汚れや壁紙の剥がれなども修正検討していきたいと思います。			
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	2	0	0	・職員の方が特性についての知識がしっかりあるのかどうかについては個人差があると感じます。 ・子供に合った支援のおかげで、少しずつ成長を感じています。 ・よく考えてくれていてと思う。 ・子供個人の特性や性格に寄り添って理解してもらっていると強く感じます。表面的なアドバイスではなくて、子供個人の理解をベースとして専門的な支援・助言をしてくださっていると感じます。		貴重なご意見ありがとうございます。これからもお子さま一人一人の特性の知識を共有し合い、支援内容を組み立てて参ります。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29	0	0	1	・支援内容に沿ったプログラムだと思います。 ・合っていると思う。		今後も取り組んで参ります。			

適切な支援の提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し分析してくれると良い</li> <li>・保護者のニーズも取り入れ、その時々の子どもの発達に合わせて支援計画を立てて下さっているのが助かります。</li> <li>・子供への理解と分析評価を重点的にしてくださっており、それが計画に反映されていると感じます。</li> </ul>	貴重なご意見ありがとうございます。これからお子さま一人一人に合った支援を組み立てて参ります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援ガイドラインの内容を把握していなかったので改めて確認してみます。</li> <li>・わからない。</li> </ul>	お子さま一人一人に合わせて支援内容を設定させて頂いております。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援計画に沿って目標設定をもう少し明確にした活動内容だと有難いです。</li> <li>・そう思う。</li> </ul>	今後も取り組んで参ります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回様々なプログラムを提供して下さることはとても有難いと感じています。</li> <li>・親も学びや刺激を受けることも多いです。</li> <li>・集団では毎回異なる製作やゲーム等をしていて、よく考えられて準備されていると思います。</li> <li>・色んな事に興味を持てるように工夫して頂いていると思います。</li> <li>・親の要望なども聞いてくれて支援内容にすぐに取り入れて頂いて感謝しています。</li> <li>・されていると思う。</li> <li>・固定化せず、子供の興味関心・都度都度変化する課題に併せて新しい要素を取り入れてくれていると感じます。保護者から軽く相談した困りごとに関連するメニューが次回以降に取り入れてられていたり、先生達の視点で必要なメニューを入れてくださったりと、毎回メニューを工夫してくれていると思います。</li> </ul>	ご意見ありがとうございます。今後も取り組んで参ります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	7	4	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園との並行利用の方が多いと思うので現状のままで良いと思う。</li> <li>・特にない。</li> </ul>	クラゼミでの活動では交流は行っておりません。今後ご要望がございましたら検討させて頂きます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始めに丁寧な説明がありました。</li> <li>・最初に丁寧な説明を受けました。</li> <li>・あった。</li> </ul>	今後も取り組んで参ります。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良いと思う。</li> </ul>	今後も取り組んで参ります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	1	3	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会の表示があった。</li> </ul>	今後も講習会が開かれる際は、その都度情報を共有していきたいと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	29	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とてもそう思う。</li> </ul>	これからも情報共有に務めて参りますのでご協力お願い致します。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	3	1	1		今後も継続して参ります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供に対する理解と同様、保護者視点でのニーズに対しても丁寧に受け止めてくれていると感じます。</li> </ul>	今後も取り組んで参ります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	3	8	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族への支援はあるのでこのままで良いと思う。</li> <li>・交流はない。</li> </ul>	貴重なご意見ありがとうございます。クラゼミでの活動では交流は行っておりません。今後ご要望がございましたら検討させて頂きます。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	0	2	6	・そう思う。	今後も取り組んで参ります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	2	0	4	・相談しやすい・実際に相談できる環境が整備されていると思います。	今後も取り組んで参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	4	0	6	・SNSをしていないのでわからない	自己評価の結果につきましては事業所HP等で発信しております。インスタ・ブログでは日常の支援の様子について発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	1	0	5	・わからない。	十分留意しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	2	0	6	・冊子があったと思う。	各種マニュアルは全校舎策定されております。訓練についても指導員全員が定期的に研修・訓練を受けております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	1	0	15	・わからない。	様々な災害を想定し定期的に防災訓練を行っております。活動中に行うこともございましてご協力の程宜しくお願い致します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	1	0	6	・わからない。	安全計画については、計画書を周知していきたいと思います。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23	1	0	5	・活動中にお友達と頭をぶつけた際等、すぐに報告があります。 ・子供が活動中に頭をぶつけた際は、すぐに報告があります。 ・わからない。	契約時の重要事項説明書に記載、ご説明させて頂いておりました。今後も、活動の中での事故等はしっかりお伝えしていきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	27	1	1	0	・体調悪い時以外は行かないと言うことはないので、子供にとって安心感のある場所だと感じます。 ・先生方の丁寧な関わりのおかげで、安心して通うことができています。 ・毎回かなり楽しみに通っています。行き渋りは本当に一回もありません。	ありがとうございます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	27	2	0	0	・行きたい時と行きたくない時が半々くらい。 ・先生との関わりが楽しいのが伝わる ・毎回とても楽しみに通っています。 ・毎回かなり楽しみに通っています。行き渋りは本当に一回もありません。	ありがとうございます。 今後もお子さまが楽しく通所出来るよう努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	2	0	1	・勉強の土台になる支援を受けられている。 ・もっと早く通わせたらよかったと思うほど、内容にも対応にも満足しています。	貴重なご意見ありがとうございます。頂きましたご意見を真摯に受け止め、より良い支援ができるよう指導員一丸となって取り組んで参ります。

【ご意見ご感想】 事業所へのご意見や感想をお願いいたします。
いつもどの先生も子供のことをよく見てくださっています。嫌がらずに通えていて有り難く思います。
子供がクラゼミに行くことが楽しみでいつも喜んで行っています。いつも優しく対応していただき本当にありがとうございます。 これからもよろしくお願いします。
いつも〇〇の事を理解して下さって、母も楽しく通えています。
慣れてきて楽しいみたいです
通う前に比べ、挨拶やマナーが身についたと思います
いつもありがとうございます。 就学前の大切な期間に沢山の事を教えて頂き、経験させていただき、成長を感じております。 クラゼミさんのおかげです。心より感謝申し上げます。
通い始めて3ヶ月が経ち、少しずつ慣れてきたようで毎回通所を楽しみにしています。今後ともよろしくお願いいたします。
スタッフの方は皆さん一生懸命対応してくださっていると感じます。サービスについては満足して通わせていただいています。
2年ほど通わせていただいておりますが、以前より癇癪も少なくなり、お友達にも興味をもち園でのクラス活動にも参加できるようになったり、子供の成長を実感しています。
先生方が大好きで楽しみに通えていることが、親としてとても有り難く感じています。 苦手な部分の継続的な取り組みや、いろんな教材を使った感情面のサポートなど、子どもに合った良い支援をしていただいています。
お気に入りのおもちゃやシール貼りなど色んな事に興味を持って楽しく過ごす事が出来ていると思います。これからもよろしくお願いします。
いつもご対応ありがとうございます。
今後よろしくお願いします
いつも、ありがとうございます。 クラゼミがある日は、嬉しそうにしています。できることも増えて、本人も嬉しいようです。
いつも支援いただきありがとうございます。
いつも楽しく通わせていただきありがとうございます！
楽しく通ってます。これから3月までになりますがよろしくお願い致します。
いつも寄り添った親身なご支援をいただき本当にありがとうございます。子供も先生達のが大好きで、保護者から見ても先生達に安心して心を開いていると感じます。子供に併せた専門的なアドバイスや支援をいただき、子供も少しずつ出来るが増えチャレンジしようとする姿勢も見えるようになりました。精神面でも、当初心配していたよりも安定しており大きく荒れることも現状ありません。また、利用日も都合に合わせて配慮いただき本当に助かっております。

子どもの意思を尊重しつつも、活動に飽きずに取り組むことができるよう声がけして頂いたり、楽しんで課題がこなせるよう取り組んで頂いているのでとても助かっています。活動内容の報告は、家庭で子どもにどのように声がけしていいか困った時、とても参考になります。

子供が楽しく学べる場で、とても良い先生達に会えて良かったです。

子供はクラ・ゼミに行くのを楽しみにしており、先生方も子供の得意なこと・苦手なことを十分に理解した上で支援してもらっていると感じています。

いつも子供が楽しんで取り組めるような活動を準備していただきありがとうございます。楽しみながらも色々なことが身に付いているなと感じます。心配なこと困っていることを相談した際にも親切に対応していただき感謝しております。とても心強く感じております。今後よろしくお願いします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形南栄校					公表日	2026 年    2 月    14 日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○							
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○							
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		事業所が2階にあるため階段があるが補助が必要な際は駐車場までの送迎を行っている。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○							
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		個別の配慮が出来るようパーテーションで区切ったり、個室で対応できる環境を整えている。					
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○							
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○							
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○							
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○							
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○							
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○							
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○							
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○							
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○							
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○							
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○							
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○							

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		出来る限りその時間を設けるために様々なツールを使用して情報共有をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		出来る限りその時間を設けるために様々なツールを使用して情報共有をしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	28	(28～30は、センターのみ回答)	○			
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	○			
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		外部の研修やお知らせなど、入り口にチラシを掲示している。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			



保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	送迎時に会う保護者同士で関係性が出来た事もある。	要望があれば実施を検討。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	社会福祉協議会主催の地域会議には参加。近隣店舗へのあいさつは実施している。	実施できていない現状ではあるが出来ることから検討。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		おやつ配布の際は必ずお声がけしている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			